

**令和4年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 商工労働 課

1. 基本情報

1101

施設名	伊丹市立産業振興センター		
施設の設置目的	産業の振興並びに情報化の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱： 市民力・にぎわい・活力 施 策： 商工業 実施施策： 地域産業の振興と企業活動支援		
指定管理者の名称	伊丹商工会議所 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 5 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	延べ利用人数 (単位： 人)	
	指標の意味	来館者＋インターネットでの利用者数	
	今年度の目標値	41,000	今年度の実績値 71,189

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	来館者数(人)	61,701	50,869	26,330	20,361	155,477	19,575	44,670
	貸し室稼働率(%)	72	97	87	80	98	94	92
	講座開催回数(回)	129	650	148	170	87	30	124
	講座参加者数(人)	1,362	6,056	503	505	452	128	432

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	35	182	184	134
	その他	128	2,096	150	791
	指定管理委託料	49,043	49,510	49,807	49,453
	①合計	49,206	51,788	50,141	50,378
支出	維持管理				
	光熱水費	2,055	2,847	3,309	2,737
	清掃等委託料	5,402	5,376	5,760	5,513
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	1,997	1,169	927	1,364
	運営				
	人件費	25,849	30,178	27,884	27,970
	事業等経費	9,297	9,002	9,965	9,421
	その他	378	516	636	510
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	44,978	49,088	48,481	47,516
	純収支(①－②)	4,228	2,700	1,660	2,863

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4
	市の収入	5,056	5,858	6,001	6,286	3,214	5,507
	(内、使用料収入)	4,787	3,867	1,416	3,244	383	2,645
	市の支出	56,101	62,779	196,319	49,243	49,678	49,971
	(内、指定管理委託料)	53,019	52,216	41,862	49,043	49,510	49,808
	実質経費（歳出－歳入）	51,045	56,921	190,318	42,957	46,464	44,464

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日清掃を実施	B	館内は常に清潔に保たれている。 修繕の必要が生じた際は市と協議を行い適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B	定期点検を実施	B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B	計画的に管理	B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B	適時相談を実施	B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B	適切に実施	B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切に配置	B	職員研修を計画通り実施し、資格を持った職員を適正に配置している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B	月2回職員研修実施	B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B	適切に配置	B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を完備	B	緊急連絡網が整備され、避難訓練も適切に実施している。
		避難訓練を実施しているか。	B	年2回実施	B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	顧客目線で運営	B	来館者の目線に立った施設運営が心掛けられている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B	アンケートを実施	B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B	適切に対応	B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B	適切に運営	B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	適宜協議しつつ実施	B	コロナの感染拡大状況を見極めつつ、事業を展開した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B	ほぼ予定通り実施	B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	適切に保管	B	適切に取扱、保管されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	適切に管理	B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B	積極的に実施	B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適正に運営	B	適正である。
		経理処理は、適切に行っているか。	B	適切に処理	B	適切である。

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書、仕様書等に基づき、適正に施設管理運営が行われている。
総合評価	令和4年度はコロナの感染拡大状況を鑑みつつ、オンラインを活用した講座等を行い、市内業者の支援を継続して実施した。今後も利用者が安全・快適に利用できる施設運営や、多様化する事業者ニーズに則した事業が展開できるよう、共に協力し運営を行っていく。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	Q1. 施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 →はい：112件、いいえ：0件、未回答：31件	引続き伊丹市内へ幅広く周知を行い、安全安心してご利用いただける施設の運営を図る。
回答者数	Q4. 職員の接客態度はいかがですか。 →たいへん良い：102件、良い：10件、悪い：0件、たいへん悪い：0件、未回答：31件	
143		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置